

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市子ども会育成連絡協議会運営事業補助金	開始 年 度	昭和39年度
団 体 名	函館市子ども会育成連絡協議会		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金交付規則		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館市内の子ども育成者組織の連合体として、子ども会活動の育成に関する事業を行う。
目 的	(目 的) 青少年の健全育成のため
・ 効 果	(効 果) 子どもの社会生活の順応、特に「自立」「協調」「奉仕」の精神を涵養し、情緒豊かな人格形成を目的とした子ども会活動を推進するとともに、会員・育成者の資質向上が図られる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	23	1,600	0	54	183	71	1	1,909
	24	1,500	0	45	160	1	2	1,708
	25	1,500	0	49	124	47	0	1,720
	26	1,500	0	52	131	76	0	1,759
	27	1,400	0	54	122	73	0	1,649
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	前年度繰越	
23		0	125	1,705	78	1		1,909
24		0	157	1,431	73	47		1,708
25		0	129	1,442	73	76		1,720
26		0	151	1,459	76	73		1,759
27		0	194	1,321	73	61		1,649

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市子ども会育成連絡協議会運営事業補助金
----------------	-----------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	函館市内の子ども会育成組織の連合体として、子ども会活動の育成に関する事業を行い、子どもの社会生活に必要な徳性の涵養および健全育成に寄与している。 さらには、子ども会不加入の子どもが参加可能な青函子ども会交流も実施しており、広く子ども達の健全育成に寄与している。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教育問題の深刻化が進む社会情勢にあつて、地域の果たす役割はますます重要性を帯びており、当該団体の地域活動は大いにその役割を果たしている。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該団体は、平成20年に活動のより一層の充実を図ること等を目的にNPO法人化をするなど、自主的な活動を続けているところであるが、全国的な少子化傾向にあり、会費等の大幅な増加の見込みはなく、経済基盤は極めて弱いな中であつて、青少年にとって最も身近な地域活動を行うには補助金の継続が不可欠である。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域における子ども達の育成を期待するものであり、補助の形態が望ましい。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	補助対象経費の見直しを図り、積算基準額を明確にする。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	当該団体の事業は、ほぼ当市からの補助金により賄われている状況にあるが1/2を団体が負担することは、性質上困難である。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市子ども会育成連絡協議会運営事業補助金
----------------	-----------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

年間の事業活動の実施により, 地域におけるまちづくりの活性化や青少年の健全育成が図られている。
また, 育成者, 指導者, ジュニアリーダー, シニアリーダーが実践や研修を重ねることで, 市子連, 各地区子連, 単位子ども会の活動が相乗的に充実している。

(達成状況)

- ・青函子ども会交流 (20名)
- ・各地区スポーツ交流大会 (142名)
- ・各地区による地域活動 (通年)
- ・ジュニアリーダー育成研修 (6名)
- ・指導者研修会
- ・各地区子ども会交流 かるた大会

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	子どもの社会生活の順応「自立」「協調」「奉仕」の精神が涵養し, 会員・育成者の資質向上が見られる。

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 団体に求めている事業の見直し(事業参加者及び事業未参加, 子ども会未加入の家庭等も含めたアンケート調査による市民ニーズの把握, 会員の増加を図る取り組み, 各子連の事業内容の把握等)を検証するとともに, 団体との協議を続け, 補助金の縮減及び基準額の積算方法等を検討する。 (見直しの時期) 平成30年度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	

(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
平成30年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	

平成30年度
